

「富山県文化財保存活用大綱（素案）」に対するご意見の概要と考え方

	ご意見の概要	対応等
1	「郷土料理」と「伝統料理」という使い分けはわかりづらく、表記を統一できないか。	いただいたご意見を踏まえ、文化庁が表記する「郷土料理」で統一することで修正いたします。
2	「新しい生活様式」を踏まえた情報発信の強化をお願いしたい。	コロナ禍を踏まえた情報発信の取組みを基本方針4方向性①「学校などと連携したふるさと教育の推進」に記載しております。
3	社会教育施設や大学等において、文化財の専門家のオンライン講座をもっと実施することや市町村における公民館と連携した生涯学習の充実などを基本方針4の中に盛り込んでほしい。	いただいたご意見を踏まえ、「公民館と連携した生涯学習の充実」を基本方針4に記載する方向で検討いたします。
4	小竹貝塚はすばらしい遺跡なので、遺跡の規模がわかる写真を追加してほしい。	いただいたご意見を踏まえ、写真の追加を検討いたします。
5	祭りの保存会への補助金を検討してほしい。（衣装の更新などへの補助）	財団等の助成制度が該当することから、基本方針2に記載しております。
6	県の総合博物館がないので、県の文化財展やデジタルミュージアムなどの実施は可能ではないか。	いただいたご意見を踏まえ、基本方針3方向性①「文化財の情報発信の強化」の取組み例として検討いたします。
7	基本方針1から5について、優先施策を◎、○、●などで表記するとわかりやすい。	基本方針は、今後の文化財の保存・活用の取り組むべき方向を示すものであり、すべてを優先施策として取り組んでまいります。
8	第3章「域内の市町村への支援の方針」に、「県の文化財保護の取組みにおける市町村との連携実施」等を明記すればなおよい。	第3章は国の指針に基づき「市町村への支援」としてありますが、ご指摘のとおり文化財の保護には市町村との連携が欠かせないことから、基本方針2に「市町村との連携」を記載しております。
9	第1章1「富山県の概要」、2「富山県の文化財の概要」のボリュームが多いと感じる。	いただいたご意見も踏まえ、内容を見直し、分量の圧縮をしております。
10	未指定文化財や未だ価値の明らかにされていない近現代の土木遺産などを対象に含めたことを評価する。	いただいたご意見を踏まえ、今後の大綱策定に取り組んでまいります。
11	市町村が文化財保存活用地域計画を作成するにあたり大変参考になる。	
12	文化財を「面」として一体的の保存・活用することは、今後の地域活性化に大きく貢献できるものと期待している。	
13	黒部峡谷や白馬連山高山植物帯などの文化財は、地球温暖化の影響を受けることが予想されることから、今後SDGsを念頭においた環境教育の場として活用できると考える。	